

## 南海トラフ巨大地震に備えた緊急輸送路ネットワーク整備

### 「大瀬川右岸堤防」と「国道10号延岡大橋」を結ぶ 緊急輸送坂路完成に伴い、通行訓練を行います。！！

南海トラフ巨大地震による大津波が発生した場合、延岡市街部では甚大な被害が予想され、至る所で通行が寸断され、被災地区へのアクセスが困難となる恐れがあります。

大規模浸水時における人命救助、広域支援、迅速な復旧には、アクセス道路の確保が重要です。

延岡河川国道事務所では、河川事業、道路事業の連携により、大規模災害時に備え、東九州自動車道と国道10号を五ヶ瀬川水系の堤防道路で結ぶ緊急輸送路ネットワークの整備に取り組んでいます。

「大瀬川右岸堤防」と「国道10号延岡大橋」を結ぶ緊急輸送坂路が平成27年3月に完成しました。

完成に伴い、南海トラフ巨大地震を想定した関係機関合同による災害対策用機械及び救急・消防車両等の通行訓練を実施します。

また、当日は九州地方整備局所有の防災ヘリ「はるかぜ」の機上カメラより撮影した映像を延岡市役所へ映像配信する訓練も併せて実施する予定です。

(※当日の天候の状況等により防災ヘリによる映像配信訓練は中止となる事もあります)

河川堤防と国道橋梁部の接続は九州では初めてです。

- ① 実施日時：平成27年3月27日（金曜日）10:30～
- ② 実施場所：延岡大橋（国道10号上り線：大分方面、大瀬川右岸2k300付近）
- ③ 訓練想定・内容：別添資料の通り。

#### 【お問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

< 電話 TEL：0982-31-1155（代表） >

技術副所長(河川) <sup>しが</sup>志賀 三智（内線204）

工務第一課長 <sup>そえだ</sup>添田 良一（内線311）

延岡出張所

< 電話 TEL：0982-21-2955（代表） >

出張所長 <sup>せき</sup>関 信彰（内線6121）

## 1. 訓練想定

- 平成27年3月27日未明に日向灘で地震が発生、延岡市は震度6強の地震動を観測した。
- 延岡平野では、20分後に5m程度の大津波が発生し、延岡平野(国道10号、五ヶ瀬川水系沿川)で甚大な浸水被害が発生した。

## 2. 訓練内容

- 3月27日10時30分(予定)から被災地区の情報収集、人命救助、災害対応に向け、関係機関(国土交通省、延岡市、延岡市消防本部、延岡地区建設業協会)合同で災害対策用機械車輛、救急・消防車両(写真参照)合計9台の派遣を行う。
- 大瀬川右岸堤防から緊急輸送坂路を活用し、国道10号延岡大橋を經由して被災地区へ向かう。

(当日の車輛の動線については、下記図(完成イメージCG)を参照下さい。)



河川・道路パトロールカー(3台)



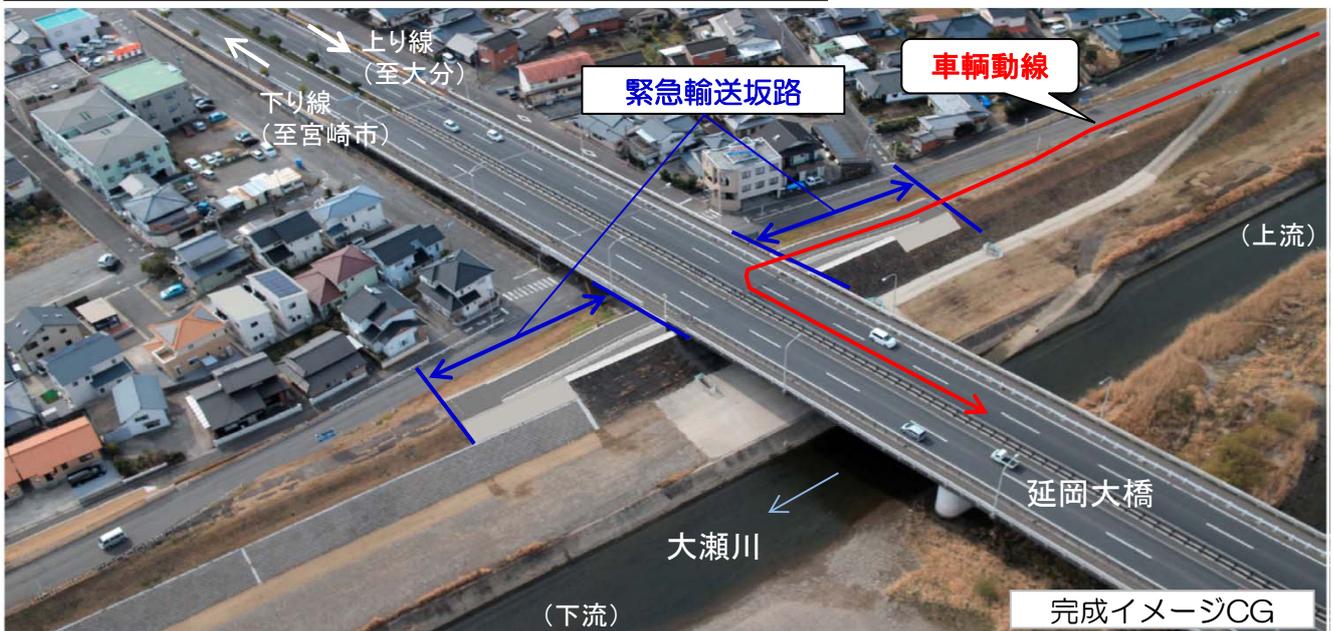
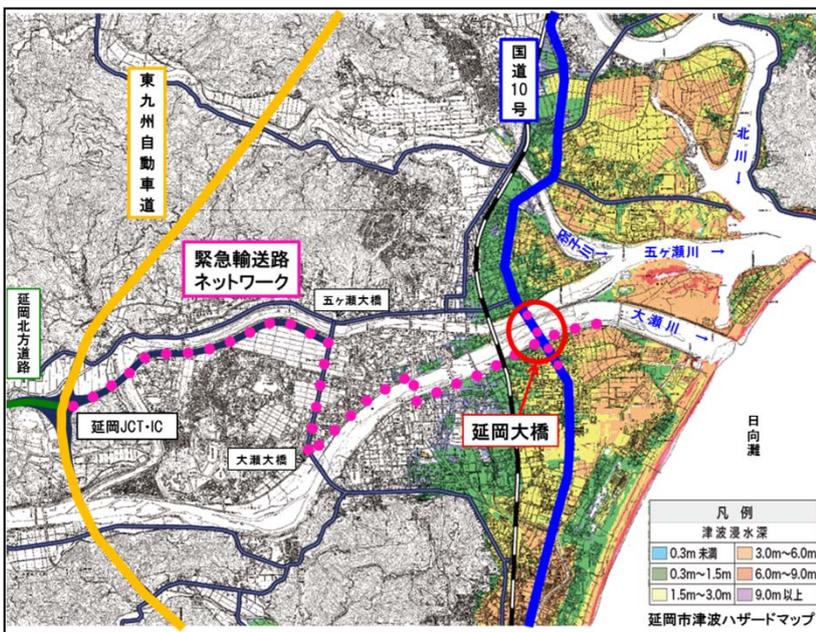
排水ポンプ車(1台)



照明車(1台)



消防車両(1台)



完成イメージCG